

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31103	無限の可能性開発講座Ⅱ Developing Communication & Social Skills Ⅱ	木村 典子(全専任教員)			1	必修	1後期

科目の概要

無限可能性開発講座Ⅱでは、「無限の可能性開発講座Ⅰ」での取り組みをとおして身に付けた能力を基礎とし、社会人基礎力3つの能力の「考え抜く力」「チームで働く力」を念頭に、グループワークに重きを置き授業を展開する。(DP②③④)特に、目標を達成するための話し合い、課題を解決しまとめ、発表するといった一連のワークをとおして、考え抜く力、チームの仲間とともに目標に向けて協力する力を培う。(DP②④)本学が教育の一環として取り組んでいる建学の精神や社会人基礎力について理解し、人間性を高めるとともに、pisa型学力も修得し、社会の問題について解決できるように目をむけていく。(DP①②③④⑤⑥)

学修内容	到達目標
① 課題発見力と計画力について学ぶ。(課題とその解決方法について論理的に考える方法を学ぶ) ② 発表において相手に分かり易く伝えるスキルを学ぶ。 ③ ディスカッションに必要な「傾聴力」「柔軟性」「状況把握力」等について学ぶ。 ④ ディスカッションを通して、「キャリア」「道徳」「人間性」「社会人基礎力」を深める。	① 課題とその解決方法について論理的に考える方法を理解することができる。DP①②③④ ② 発表において相手に分かり易く伝える工夫をすることができる。DP②④ ③ グループワークに取り組む際に、「傾聴力」「柔軟性」「状況把握力」意識することができる。DP②④ ④ 大学における学び、社会、災害、就職活動、進路について、関心を持ち、活動することができる。DP②③⑤⑥

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	授業は欠席せずに、授業の目標に向かって、指示されて動くのではなく、自ら積極的に参加できる。
	働きかけ力	
	実行力	グループワークの課題などチームで協力して、解決に向けて進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく、実態の的確な把握と分析に基づき問題点を洗い出し、目的・目標達成のために提案できる。
	計画力	
	創造力	授業で学ぶだけでなく、課題の解決に向けてを自分なりに工夫して、考えることができる。
チームで働く力	発信力	話をする時は、思いついたまま話すのではなく、相手が聞きやすくポイントを理解しやすいように考えて話すことができる。
	傾聴力	相手の意見や伝えたいことに対して心から丁寧に耳を傾け、お互いの考え方や立場等に相違点があったとしても相手の意見や立場を理解し尊重することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻・無断欠席など、学修意欲の欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：自学・共学 学びの泉 学泉ノート
 参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：本科目を通して身に付けた力は、他の基礎科目及び専門科目全般で発揮することにより、さらに力をつけることができる。
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
授業は休まないことを約束してください。グループワークを主にした授業であるので、一人でも欠席すると他のメンバーに迷惑がかかることを常に考えること。	社会学泉ノート「自学・共学システム 学びの泉」を熟読しておくこと。 授業で行った内容を振り返り、自分自身の目標を考えること

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
レポート			60	①	✓		
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神や社会人基礎力について良く理解できている。 ・課題レポートは期限までに提出でき、字数や記載内容も良く書いて問題ない。 ・発表ではわかりやすく、人に伝えようと工夫を凝らしている。 ・毎回、授業でおこなうワークに積極的に取り組むことができる。 ・授業で学んだ社会人基礎力などを日常生活の中に取り入れ、自らの社会人基礎力を伸ばそうと取り組んでいる姿がわかる。 <p>S :</p> <p>上記の基準に加えて、さらに学ぶ姿勢も良く、ワークなどではリーダー的な役割をしてグループをまとめようと努力している。</p>	<p>B :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神や社会人基礎力についても理解でき、日常生活に取り入れようとしている。 ・ワークに真面目に取り組むことができる。 ・課題のレポートは期日を守り提出できている。 <p>C :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の基準に比べ、課題レポートは期限までに提出できたが字数は少なく、記載内容も良くない。 ・建学の精神や社会人基礎力についてもあまり理解できていない。 ・授業もあまり積極的に取り組んでいない。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業内容、目標についてガイダンス 社会人基礎力「チームで働く力」① 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	講義・グループワーク(商店街の地図・砂漠からの脱出) 「チームで働く力」を意識してグループで取り組むアクティブラーニング。 振り返りをclassroomにて行う。	・本授業の目的と内容の説明を聞いて理解することができる。 ・仲間と協力して、課題を最後まであきらめずに取り組み解決することができる。 ・チームにおける役割を理解でき協力できる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)「学泉ノート」を読んでくる (復習)今回の授業を振り返り学んだことをノートにまとめ復習する	90	主体性 働きかけ力 傾聴力
2	社会人基礎力「チームで働く力」② 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	グループワーク(隣の歯医者さんの地図・月面でのミッション) 「チームで働く力」を意識してグループで取り組むアクティブラーニング。振り返りをclassroomにて行う。 前回、提出した感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・仲間と協力して、課題を最後まであきらめずに取り組み解決することができる。 ・チームにおける役割を理解でき協力できる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)「学泉ノート」を読んでくる (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 状況把握力
3	グループで深めるテーマを共有する(各担当教員) 「各教員によるワーク①」 ・社会人基礎力12の要素を活用して、生デ教員による幅広いテーマで授業を展開。 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	講義・ワーク 前回、提出した感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・仲間と協力して、課題を最後まであきらめずに取り組み解決することができる。 ・チームにおける役割を理解でき協力できる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	予習)「チームで働く力」について考えてまとめてくる (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する	90	実行力 発信力 傾聴力 状況把握力
4	グループで深めるテーマを共有する(各担当教員) 「各教員によるワーク②」 ・社会人基礎力12の要素を活用して、生デ教員による幅広いテーマで授業を展開。 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	講義・ワーク 前回、提出した感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・仲間と協力して、課題を最後まであきらめずに取り組み解決することができる。 ・チームにおける役割を理解でき協力できる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	予習)「チームで働く力」について考えてまとめてくる (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する	90	主体性 傾聴力 規律性
5	グループで深めるテーマを共有する(各担当教員) 「各教員によるワーク③」 ・社会人基礎力12の要素を活用して、生デ教員による幅広いテーマで授業を展開。 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	講義・ワーク 前回、提出した感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・仲間と協力して、課題を最後まであきらめずに取り組み解決することができる。 ・チームにおける役割を理解でき協力できる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)前回までの授業で学んだ社会人基礎力についてまとめてくる (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する	90	主体性 傾聴力 規律性
6	建学の精神をグループワークで深める 「だい先生」の人生「おもいでぐさ」を深く読み込み、見えてくる四大精神について考える	・「考え抜く力」を意識してグループワークで取り組むアクティブラーニング ・だい先生の人生曲線 ・グループワーク ・グループでまとめたものをPPを使ってまとめる。 ・振り返りをclassroomにて行う。 ・私のおもいでぐさを書く	・おもいでぐさからだい先生の人生を俯瞰し、私の今までの人生、これからの夢を考えることができる ・おもいでぐさを読み解き、真心・努力・奉仕・感謝の四大精神を理解することができる。 ・発表に対して評価することができる	(予習)おもいでぐさを読んで、要点についてまとめておく。 (復習)私のおもいでぐさのレポートを書く	90	主体性 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	共通テーマによるグループワーク1-① テーマ:避難所運営シュミレーション HUG -もし、あなたが避難所を運営しなければならない立場になったとき! 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	・地震についての講義。 ・SDGs「目標13 気候変動に具体的な対策を」SDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポートSustainable Development Report 2023にあるデータを読み解く現状と問題を考える。 ・グループでまとめたものをPPを使ってまとめる。 ・振り返りをclassroomにて行う。 ・「チームで働く力」を意識してグループワークで取り組むアクティブラーニング。 ・ワーク	・社会人基礎力3つの能力「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え抜く力」の全てを意識して、発揮しようとしている。	(予習)地震について調べてくる。SDGs「目標13 気候変動に具体的な対策を」SDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポートを読んでくる (復習)運営シュミレーションの仕方を復習してくる。	90	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
8	共通テーマによるグループワーク1-② テーマ:避難所運営シュミレーション HUG -もし、あなたが避難所を運営しなければならない立場になったとき! 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	・「チームで働く力」を意識してグループワークで取り組むアクティブラーニング。 ・残り250番までカードを全て読み上げ、配置するシュミレーションを行い、画像を残す。 ・グループでまとめたものをPPを使ってまとめる。 ・振り返りをclassroomにて行う。 ・ゲーグルスライドとドライブを利用して、画像を管理する。 ・前回、提出した感想文やレポートをフィードバックし、確認する。	・社会人基礎力3つの能力「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え抜く力」の全てを意識して、発揮しようとしている。	(予習)カードの用語を調べておく。 (復習)運営シュミレーションを復習してくる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

